

令和7年度第2回 愛媛大学医学部附属病院外部監査委員会 議事要旨

日 時 令和8年2月20日(金) 15:00～16:00

場 所 医学部管理棟3階大会議室

出 席 (監査委員) 中西委員長(愛媛県立中央病院院長・第4条(1))、和田委員(弁護士法人SOH 弁護士・第4条(2))、河野委員(愛媛県腎臓病患者連絡協議会事務局長・第4条(3))

(本院職員) 杉山病院長、鈴木医療安全管理責任者(兼医療安全管理部長)、雑賀高難度新規医療技術評価部長、飛鷹未承認新規医薬品等評価部長、田中医薬品安全管理責任者、山田技士長(泉谷医療機器安全管理責任者代理)、城戸医療放射線安全管理責任者、三好医療安全管理部副部長、仙波運営部長、米田運営部次長、織田総務課長、松尾医療サービス課長、徳田医療サービス課副課長、山本医療サービス課 SL、南部総務課総務・広報 TL

(陪 席) 相田監事

1. 開会

2. 議事

〈説明に対する主な意見 ○：意見・質問 ●：回答〉

(1) 前回監査以降の本院の医療安全管理体制の状況について

①医療安全管理体制の状況について

鈴木医療安全管理責任者から、資料に基づき説明があった。

●特定機能病院では、医療安全管理部門において専従医師の配置が必須となっているが、希望する医師が少ないことが全国的にも問題となっている。当院でも苦慮しつつ、後進の育成を図っているところである。

②高難度新規医療技術評価部活動について

雑賀高難度新規医療技術評価部長から、資料に基づき説明があった。

③未承認新規医薬品等評価部活動について

飛鷹未承認新規医薬品等評価部長から、資料に基づき説明があった。

④医療安全管理委員会出席状況について

鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき説明があった。

⑤医療安全に関する研修状況について

鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき説明があった。

○参加者数は増加傾向にあるか。

●元々、ほぼ全員が受講していることもあり、受講者数は横ばいである。

○e-learning の受講者の習熟度はどのように確認しているか。

●e-learning 受講後にオンラインで小テストを実施し、8割以上の正答率で受講完了としている。

⑥医療放射線管理について

城戸放射線部長から、資料に基づき説明があった。

(2) 医療安全管理業務について（患者影響レベル3 b以上の検証について）

インシデント報告件数について

三好医療安全管理部副部長から、資料に基づき説明があった。

○研修医の報告件数はどうなっているか。

●母数が少ないため報告件数も少ないが、研修医オリエンテーションで報告の必要性を説明しており、徐々に増加している。

(3) 身体拘束に関する取り組みについて

三好医療安全管理部副部長から、資料に基づき説明があった。

○医師の指示に従わず暴力行為等を行う患者を受け入れない医療機関もあるようだが、どのように対応しているか。拘束件数が少ないことが必ずしも良いわけではなく、まずは患者を受け入れ、必要に応じて拘束を行い、適切な治療を最優先してほしいと考えている。

●一時的に医師の指示に従わない患者については、当院での判断基準に基づき総合的に判断し、原則受け入れることとしている。

○ナースコールをベッドから遠ざけて呼び出しにくいようにしている医療機関もあるようだが、どのように対応しているか。

●当院のルールに基づきナースコールは患者の手元に置くこととしている。

○どのタイミングで身体拘束の同意書をとっているか。

●時間に余裕があれば患者本人、家族等に説明のうえ同意書を取り、緊急を要する場合は家族等に電話連絡にて同意をとっている。

○同意書に、拘束の内容について具体的に記載されているか。

●拘束の内容を項目化し記載している。拘束の実施状況については、神経内科の医師及び医療安全管理部の多職種スタッフにより構成される身体的拘束最小化チームが、定期的に病棟をラウンドしており、問題点を洗い出している。

(4) 3b以上の転倒転落防止のための取り組みについて

三好医療安全管理部副部長から、資料に基づき説明があった。

○アセスメントスコアシートの項目内容はどのように決定しているか。

●医師会が作成している同シートを参考に、当院の実状に合わせた内容にカスタマイ

ズしている。項目多数のため、簡素化についても検討している。

○アセスメントスコアシートとフロー図の違いについて。

●フロー図は入院関連機能障害の予防に係る対象患者に入院時に確認するもの、アセスメントスコアシートは入院後、全患者を対象に実施するものである。フロー図よりもアセスメントスコアシートの方がより詳細に患者の状態が把握できるため、具体的な対応に繋げることができる。スコアが高いほど転倒率が高いことを当院で検証済みである。

監査終了後、中西委員長から、本日の監査結果について、愛媛大学医学部附属病院の医療安全に係る業務は、適正な管理がなされていると認められるので改善事項は無いことの報告があった。

3. 次回の開催日程について

中西委員長から、次年度の開催日は後日調整予定である旨連絡があった。

4. その他

織田総務課長から、本委員会の議事要旨を本学ホームページ上において後日公表する旨説明があった。

5. 閉会